

全校朝礼

- ・ 今回の全校朝礼は、3年生の皆さんにとっては中学校生活最後の朝礼ということになります。
- ・ 今年度、1年生から3年生まで全員が運動場に集まっての全校朝礼は、10回に満たない状況でありました。
- ・ コロナウイルス感染拡大防止の対策とは言え、上級生の姿を下級生が見本とするという機会が少なかったことは残念に思っています。
- ・ 3月になり、冬の厳しい寒さも多少は緩み、さらに大阪府では『緊急事態宣言』が解除になったことから、新年度スタートからは、全校朝礼も徐々に正常の形に戻していこうと考えています。
- ・ さて、2日後の3月11日は、皆さんも知っているとおり『東日本大震災』が発生した日であり、今年度は10年目の節目の年となります。
- ・ 2学期の11月21日の土曜授業で『防災教室』を開催し、北区役所の担当者の方々から地震に備えての『防災・減災』等のお話や体験の機会がありました。
- ・ その時に配付された『大阪北区ジシン本』の中に、「大規模地震が北区を襲ったらどれだけの被害が発生するのか」が書かれています。皆さん、読まれたでしょうか？
- ・ 一例をあげると、区内の5000棟以上の建物が倒壊し、6割以上の建物が損壊する。高層ビルが乱立している状況から建物は揺れ幅が大きく隣の建物とぶつかり合って壊れることも考えられるとあります。
- ・ また、大規模地震の場合、ライフラインについては、停電率は100%（復旧には1週間）、断水率100%（復旧には約1～1.5ヶ月）、ガス供給停止率80%（復旧には約2～3ヶ月）などもあげられていました。『ジシン本』には、そういう時のための備えについても北区に特化した内容で書かれていますので、ぜひ読んでみてください。
- ・ 私は何度か皆さんに伝えていますが、君たちのお家の寝室に倒れてくるような大きな家具はありませんか。ある場合、その家具は金具で固定されていますか。
- ・ 26年前の『阪神淡路大震災』の場合は、早朝(5:46)に発生したため、寝ている状態で家具が倒れてきて下敷きに亡くなったという事例が多数ありました。このことは大地震に備えての教訓のほんの一例です。
- ・ 3月11日には、『東日本大震災』に関わって多くの報道がされると思います。『防災・減災』について、家族で考えるひとつの良い機会としてほしいと思います。
- ・ 今週は、明日が公立高校の一般選抜(入試)があります。受験する3年生の皆さんは、今晩はゆっくりとお風呂に入り、睡眠を十分にとって、体調万全で試験に臨めることを願っています。
- ・ また、その2日後には『卒業式』です。歌や在校生の参加等には制限があり、例年通りとはいかないこともありますが、卒業生の皆さんが、全員元気に式に参加し、感動の式典になることを心から願います。